【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒
～夢の実現～〈重点目標〉互いに励まし合い、目標に向かってチャレンジする生徒
原町三中だより
平成２８年７月２０日（水）第８号
発行責任者：校長　熊澤　正人
TEL　２２－３８０２

二学期に向けて夏季休業中に自分自身の充電を！

第一学期終業式

夏休みにしてほしい三つのこと

～終業式式辞より～

終業式の式辞の一部を抜粋して掲載します。夏休みへの思いをまとめました。

【抜粋】明日から夏休みです。計画も各自が立てていることと思います。夏休みにやって欲しい三つのことを言います。

一つ目、**本を二冊は読みましょう。**

６月の図書貸し出し数は２４冊でした。三中生が一人一冊も読んでいないことになります。ぜひ読書で自分の世界を広げてください。

二つ目、**１０年後２０年後の自分のことを家族と話しましょう。**

皆さんが勉強するのは、夢の実現のためです。自分の夢を家族と話して膨らませてください。

三つ目、**健康と安全に心がけ元気に二学期を迎えましょう。**

夏休みに心配なことが二つあります。

一つはスマホとゲーム、LINE 等の SNS です。一学期の調査ではスマホ、ゲームを平日４時間以上やっているという人もいました。夏休みの計画を立て、やるべきことを確認し自分自身をコントロールできるようにしましょう。また、LINE 等の SNS によって自分も友達も傷つけることをしないでください。

次は、交通事故です。自転車に乗って街に行く機会も増えます。飛び出しや二人乗り、並列運転などせず、交通ルールを守り自分の命を守ってください。

夏休みが二学期の活躍のための充電期間となるように、皆さんの取組を期待して第一学期終業式の式辞とします。

親子の会話、聴き手に徹することがポイント

夏休みには親子のふれあいを多く持っていただきたいと思っています。しかし、「声ををかけても反応がない」「口をきくとすぐに親子げんかになってしまう」などの悩みもよく聞きます。

思春期の中学生との会話を成り立たせるポイントは、聴き手に徹することだそうです。そのポイントをまとめてみました。

- ◆ 話を遮らない。
  「でもな！」「それは違うだろ」・・・
- ◆ 感情を否定しない。
  「やる気が無いだけでしょ」・・・
- ◆ 「今は聴き手」と心に言い聞かせる。
- ◆ 合いの手を入れる。
  「そうなんだ」「うんうん、それで」
- ◆ 「そうだね」と共感を示す。
- ◆ 体全体で聴く。
  （正面か斜め前で目を見て聴くなど）
- ◆ 話に関連した質問は OK。
  「それはどういうこと」
  「詳しく教えて」
- ◆ 説教や意見は最後まで聴いた後でする。



【参観授業の一コマ】